

訪問看護ステーション紹介

シリーズで、地域の訪問看護ステーションをご紹介します。
第6回は、さかきばら訪問看護ステーションさまです。

◆訪問看護ってなあに?◆

病院に通うことが困難な方の自宅に看護師が伺い、安心して在宅での療養生活が送れるように支援することです。

さかきばら訪問看護ステーションさま

■PRポイントは?…いつでも気軽に相談できます。

この町の皆さまが、住み慣れた家で安心して暮らせるようサポートすることが、私たちの仕事であると考えています。さかきばら訪問看護ステーションでは、乳児から高齢の方、精神疾患の方を含め主治医が訪問看護の必要性を認めた全ての方を対象として、可能な限り対応させていただきます。

どんな些細なことでも、不安や心配があればすぐにお電話ください。24時間体制で緊急時のご相談をお受けしております。

■特徴は?…榊原医院に併設しています。

利用者さんの状態や提供している看護ケアについて、スタッフ全員で情報共有し、適切なケアが提供できているか話し合っています。

医療的な助言が必要な場合は、この話し合いに医院の医師も加わり、医師に相談することができるため、訪問看護スタッフも自信を持って利用者さんにサービスを提供することができています。

■地域連携・在宅医療で大切にしていることは?…「時々入院、ほぼ在宅」

急性期の病院と地域の診療所が役割分担をして、それぞれの機能を果たすことが求められています。榊原医院は昭和24年の開業以来、地域の「かかりつけ医」として診療を行ってまいりました。同様に、当ステーションも地域の皆さまの在宅療養を全力でサポートさせていただきたいと考えております。

高齢化が進む中、病院中心だった医療が「時々入院、ほぼ在宅」という在宅医療中心に変化してきています。私たち訪問看護ステーションやかかりつけ医、介護事業所は、急性期の病院と連携し在宅医療・介護を支えていく必要があります。

訪問時に利用者さんの小さな変化も見逃さず、かかりつけ医へ報告・相談を行い、急性期医療が必要と判断された場合は、急性期病院に情報を提供します。急性期の治療を終え、在宅に戻られる時には、急性期病院から受けた情報を在宅療養に生かしていきます。「在宅→急性期病院→在宅」この連携をしっかりと行うことで、利用者の皆さまが安心して暮らせるお手伝いができると考えています。

■今後の抱負

介護が必要になった時に、多くの方々のご自宅や在宅介護施設での療養を望まれます。当ステーションは、ご自宅で療養される方々が一日でも長く、充実した生活を送ることができるようサポートさせていただきます。



困ったときは “さかきばら”

- ③ さわやかな挨拶
- ④ 活気あふれる笑顔
- ⑤ 気配り満点
- ⑥ バランスよい連携
- ⑦ らくらく安心

さかきばら訪問看護ステーション

稼働時間	月～金曜日 午前8時30分～午後5時30分 ただし、国民の休日・12月30日～1月3日を除く
所在地	刈谷市寺横町5-78
T E L	0566-21-8049
F A X	0566-21-6246
担当	池山 美奈子(所長)

◆次回は訪問看護ステーション和来さまです◆

刈谷豊田総合病院の外来診療は「紹介専門型外来」です。

初診の方は、
地域診療所からの
紹介状(診療情報提供書)を
必ずお持ちください。

紹介状なしで来院された場合

- 初診時の選定療養費(自費) **3,000円(税抜)**※
※消費税は別途かかります。
- 待ち時間が長くなります。